

なら健康長寿基本計画(栄養・食生活分野)および第2期奈良県食育推進計画の指標

<p>なら健康長寿基本計画の重点健康指標(食育関係)</p> <p>○食育推進計画策定市町村数                  現状値(H25) 18市町村                  目標値(H28) 39市町村                  (H19は4市町村)</p> <p>○日本型食生活実践率                  現状値(H24) 47.1%                  目標値(H34) 52%</p>
---

施策領域	指 標	現状値	目標値
乳幼児	夕食を午後7時までに食べている幼児の割合	62.1%	70%
少年期	3食3品(以上)3角食べをしている児童・生徒の割合	25年度に把握・設定	25年度に把握・設定
青年期	「弁当の日」(自分で作った弁当持参)を導入している中学校・高校の数	25年度に把握・設定	25年度に把握・設定
青年期	1日5皿以上の野菜料理を食べている人の割合	26.8%	33%
青年期	自分にとって適切な食事の量を専門家から聞き、正確に知っている人の割合	2.4%	5%
青年期	日本型食生活をほぼ毎日としている人の割合	23.1%	増加
壮年期	腹八分目で医者いらずを実践している人の割合	41.8%	46%
壮年期	自分にとって適切な食事の量を専門家から聞き、正確に知っている人の割合	5.1%	10%
壮年期	日本型食生活をほぼ毎日としている人の割合	38.1%	増加
高齢期	家族や友人と一緒に食事をする機会が多い人の割合	64.6%	71%
家族との食事	家族と夕食をとる青壮年期の男性の割合	61.6%	65%
調理力の向上	自分で料理を作る中高生の割合	45.5%	50%
歯の健康	自分で料理を作る男性の割合	44.2%	50%
歯の健康	時間をかけてよく噛んで食べる青壮年期の割合	25.1%	33%
食育情報の提供	食育に関する必要な情報を得られると感じる人の割合	22.9%	33%
食育資源の充実	健康的なメニューを提供する店舗等の数	113店舗	200店舗
食育推進の基盤整備	食育推進計画を策定している市町村の割合	33.3%	100%

なら健康長寿基本計画の健康指標(栄養・食生活分野)			目標値
指 標	現状値	25年度に把握・設定	目標値
3食3品(以上)3角食べをしている児童・生徒の割合	47.1%	25年度に把握・設定	52.0%
主食・主菜・副菜を組み合わせた食事(日本型食生活)をほぼ毎日としている人の割合	47.1%	25年度に把握・設定	52.0%
食塩摂取量	男性:11.6g 女性:10.1g	25年度に把握・設定	8g
脂防エネルギー比率(20歳代/30歳代/40歳代)	20歳代:30.6% 30歳代:29.0% 40歳代:29.0%	25年度に把握・設定	20歳代:30%未満 30歳代:25%未満 40歳代:25%未満
野菜摂取量	295g	25年度に把握・設定	350g
果物摂取量100g未満の人の割合	54.0%	25年度に把握・設定	30.0%
肥満者(BMI25以上)の割合(20~60歳代・男性)	男性:26.3%	25年度に把握・設定	男性:26.0%
(40~60歳代・女性)	女性:14.1%	25年度に把握・設定	女性:14.0%
20歳代女性のやせの割合	23.1%	25年度に把握・設定	20.0%
中等度・高度肥満傾向児の割合(小学校5年生・男子/女子)	男子:2.94% 女子:3.02%	25年度に把握・設定	減少傾向へ
低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合	21.2%	25年度に把握・設定	現状維持
朝食を1人で食べる子どもの割合	小学生:23.3% 中学生:48.9%	25年度に把握・設定	小学生:減少 中学生:減少
夕食を1人で食べる子どもの割合	小学生:2.1% 中学生:10.0%	25年度に把握・設定	小学生:減少 中学生:減少
健康的なメニューを提供する店舗等の数	113店舗	25年度に把握・設定	200店舗